



## 私の仕事は美人を作るのではなく、 若さと自信を回復すること。 美しくなりたい、よりよい自分でいたいという 気持ちに年齢も性別も関係ありません。

### 盛虹明

盛・美容外科院長。日本形成外科学会会員・日本美容外科学会会員。1982年、南京医学院（現：南京医科大学）卒業。1989年4月、日本に留学。北里大学医学部、横浜市立大学医学部を経て、1996年9月、聖マリアンナ医科大学にて医学博士号を取得。1997年5月から横浜市立大学医学部形成外科勤務。現在、同大学客員研究員。日本に16年間滞在し、培った美容形成の臨床経験をもとに2004年、上海に盛・美容外科を開業した。

16年間お世話になった日本と日本の方に上海で恩返しをしたいという思いのもと、日本人スタッフによる、医療サービスを提供している盛・美容外科。口コミで評判が広まり、今では日本から手術に来る患者さんもいるという。評判の理由は技術もさることながら、患者さんの話をよく聞き悩みを受け止める盛先生の人柄によるところが大きいようだ。「美容整形はビジネスでなく患者さんと作り上げるアート」と語る盛先生にお話を伺った。

### 施術を受けられる患者さんの傾向について教えてください。

患者さんのほとんどが40代前後の方です。施術内容は、まぶたのたるみやしわを取るなどのアンチエイジングが一番多いですね。今、加齢と美容の関係は、アメリカで専門の学会も設立されているほど重要視されている分野の一つです。外見が若さを取り戻すことで精神も10歳以上若返るといわれています。また、審美的な問題だけではなく、まぶたのたるみは視界をさえぎるのももちろん、頭痛や肩こりを引き起こす原因でもあります。それから、最近では男性の患者さんも多くいらっしゃいます。アンチエイジングの施術を受けにいらっしゃる方が多

いのですが、ビジネスや商談の際に自信を持って取り組めるようになったとよく言われます。

### 診療の際にどういった事に気を配っていますか？

このクリニックのモットーは、安全・満足・納得。そのため、クオリティを重視した完全予約制で治療を行っています。また、日本の病院とも常にコネクタを取っているため、日本に帰国してからも継続して治療を受けることができます。

クリニックでは、1回目の診察では手術をせず、患者さんのカウンセリングを行うようにしています。最低でも1時間、長い方ですと日を変えて何回も話し合うこともあります。とにかくきれいになりたい、変わりたいという一心であればこれも手術したいとおっしゃる患者さんに一旦落ち着いて考えていただくため、すぐに手術をしないようにしています。実際、人の顔は1カ所変えるだけでバランスが変わるものなのです。また、カウンセリングはお互いを知り、信頼関係を作り上げていく時間でもあるのです。

私の持論ですが、美容形成でもっとも大切なのは信頼です。美容形成は医師だけでやるのではなく、患者さんと2人で患者さんにとってベストの状

態を作り上げていくものです。私は手術が終わるといつも患者さんにこう言っているんです。「あなたの顔はあなた一人だけのものではありません。私とあなたで作り上げたふたりの作品ですから、どうか大切にしてください。」と。

### 盛先生の考える美容形成の効果を教えてください。

美容形成とは顔を治すだけではなく、患者さんが前向きな人生を送るお手伝いだと考えています。美容形成というと、特別な人だけが行く敷居の高いものと捉えられがちですが、加齢で機能が低下したら、美容形成で若さを取り戻すのは風邪を引いたら病院に行くのと同じくらい当たり前のことだと考えていいと思います。

体が病気ではない状態だけを健康というのではありません。精神が健康ではじめて健康といえるのではないのでしょうか。誰でも年齢を重ねると顔にたるみやしわが出来ます。加齢が顔に出ることで落ち込んだ気持ちや癒すのも健康を取り戻す治療のうちです。

美しくなりたい、よりよい自分でいたいという気持ちに年齢も性別も関係ありません。どうぞお気軽にご相談ください。